



鴻教総第 386 号

令和3年9月17日

鴻巣市立小・中学校
適正配置等審議会 会長 様

鴻巣市教育委員会
教育長 望月 栄



鴻巣市内小・中学校の教育環境の整備について（諮問）

標記の件について、下記のとおり理由を付して諮問します。

記

1. 諮問事項

小学校プール施設の維持と中学校プール施設の廃止について

2. 諮問理由

現在、鴻巣市の小・中学校のプール施設は、全27校に設置されていますが、維持管理における経費及び改修費用は多額となっており、特に中学校においては、全てのプールが築年数から30年以上経過するなど、老朽化により、今後も費用等は増大していくことが予想されます。

また、水泳授業は年間10時間程度となっており、そのうち天候等により実施できない場合もあるなど、多額の維持管理経費を要しているにもかかわらず、プール施設の使用日数は少ないのが現状です。

これらのことから、小学校では水泳に関する基本的な技能等の習得や着衣泳等、水難事故防止といった命を守る観点からの水泳授業の必要性を認識した上で、小学校のプール施設については当面の間は維持し、中学校のプール施設については、令和4年度から廃止とするものです。